

韓国のテレビ取材を受ける作本副理事長(写真右)



韓国のKBS SASを取材 OCHIS

ヘルスケアネット
ワーク(OCHIS)
は6日、「韓国のNH
K」と呼ばれるKB

S(韓国放送公社)の取材を受けた。取材目的は、SASスクリーニング検査の先進的な日本の取り組みを紹介し、韓国政府にアプローチをかけるというもの。取材はOCHISだけでなく、医療機関や物流事業者、全ト協などへの取材も行われた。

取材当日は、作本貞子副理事長へのインタビューとSAS検査についての機器発送作業や、機器吸い出し作業などの業務が取材されたという。作本副理事長は、OCHIS設立の経緯や業務内容、SAS検査が行われたことによる変化や効果、SAS治療の重要性などについて話した。

韓国でもSASへの意識の高まりがあるよううで、作本副理事長は「国内のSASへの取り組みが海外へも広がり、多くの方に正しい情報を認知していただければ」とコメントした。(木村麻理奈)